

令和8年第2回相馬市議会3月定例会会派代表質問通告内容

「3月5日」

議席	会 派 氏 名	質問件名
1 2 番	そうま市民の会 浦島勇一	<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 第19代相馬市長就任に伴う”施政方針”について問う</p> <p>(2) “まちを想い・人と歩み・未来を拓く”この理念のもと“将来のそうま”をどの様に描いているのかを問う</p> <p>2. 相馬市マスタープラン2017について</p> <p>(1) 計画最終年度としての総括と新たな総合計画策定に向けた方針を問う</p>
1 1 番	新時代そうま 只野敬三	<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 「人を大切にするまち」とは具体的にどういう事か、又、それに対する施策は何か、市長の考えを伺う</p> <p>(2) 「安全安心に暮らせるまち、魅力あふれるまち」とは具体的にどういう事か、又、それに対する施策は何か、市長の考えを伺う</p> <p>(3) 「働きたい、働きやすい仕事があるまち」とは具体的にどのような事か、又、それに対する施策は何か、市長の考えを伺う</p> <p>(4) 「社会資本がしっかりしたまち」とは具体的にどういう事か、又、それに対する施策は何か、市長の考えを伺う</p> <p>2. これからの街づくりについて</p> <p>(1) 人口減少への取り組みについて伺う</p> <p>(2) 中心市街地の活性化について、どのように取り組む考えか伺う</p> <p>(3) 市立幼稚園・小中学校の今後の在り方について伺う</p> <p>(4) 相馬の歴史と文化に対する認識と今後の取り組みについて伺う</p>

10番	新政会 菊地清次	<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 相馬港の利活用促進について伺う</p> <p>(2) 中村城趾の環境整備をどのように進めていくのか伺う</p> <p>(3) 人口減少対策について伺う</p> <p>(4) 歩行者の安全確保についてどのように市道の整備を進めていくのか伺う</p>
6番	にじ 門馬優子	<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 市政運営の方針について伺う</p> <p>(2) 財政運営の方針について伺う</p> <p>2. 教育行政について</p> <p>(1) 重点事業の方針について伺う</p> <p>(2) 学校運営の方針について伺う</p>

令和8年第2回相馬市議会3月定例会個人質問通告内容

「3月5日」

議席	氏名	質問件名
1番	愛澤俊行	<p>1. 児童発達支援センターを中核とした、障がい児支援体制の整備について</p> <p>(1) 本市における障がい児支援の現状と課題について伺う</p> <p>(2) 児童発達支援センター設置をどのように検討しているのか伺う</p> <p>(3) 今後の障がい児支援体制の整備について伺う</p> <p>2. 障がい児放課後等デイサービス及び一時預かり体制について</p> <p>(1) 障がい児放課後等デイサービスの利用実態について伺う</p> <p>(2) 利用者の受入れ体制の充足について伺う</p> <p>(3) 一時預かり・レスパイト機能について伺う</p> <p>(4) 障がい児支援サービスの整備方針について伺う</p>
13番	根岸利宗	<p>1. 市職員のあり方について</p> <p>(1) 市職員のあり方として新たな取組み等、市長の考えを伺う</p> <p>2. 市民会館の充実について</p> <p>(1) トイレの場所の表示をもっと分かりやすくすべきではないか</p> <p>(2) ロッカー設置を求める声があるが見解を問う</p> <p>(3) 玄関ロビーをもっと相馬市のアピールの場として活用してはどうか</p> <p>(4) 車いす利用者等への積極的支援について問う</p> <p>(5) 主要な大会開催時に手話通訳者を登壇させる考えについて問う</p>

令和8年第2回相馬市議会3月定例会個人質問通告内容

「3月6日」

議席	氏名	質問件名
15番	河内幸夫	<p>1. 市長の目指す相馬市の将来像について</p> <p>(1) 新たに考えている施策について伺う</p> <p>(2) 健全な財政運営を維持する為の取組みについて伺う</p>
2番	中島孝	<p>1. 神奈川建設残土について</p> <p>(1) 「相馬市土地の埋立て等及び土砂等の規制に関する条例」により、本市へ神奈川の建設残土の埋立申請が発生しなくなったため、本条例を近隣自治体へ水平展開してはどうか、市長の考えを伺う。</p> <p>2. 国保の都道府県単位化への対応について</p> <p>(1) 2018年より国保の都道府県単位化により、全自治体の過半において単位化以前と比べ国保料(税)の引き上げが起きている。国保の「構造的問題」を考慮すれば、国保料(税)の値上げは不可避の状態と言えるが、対応も含め、どのように認識しているか。</p> <p>3. 介護事業所等への支援について</p> <p>(1) 介護事業所等が物価急騰などにより困難に直面する中、市独自の物価高騰等支援金が支給された。新年度も実行を検討すべきと思うが認識を伺う。</p> <p>4. 福島県「中小企業賃上げ緊急一時支援事業」について</p> <p>(1) 福島県が2月26日から実施予定の賃上げ支援制度が期待を持たれているが、労働者一人3万円は、先進的な他県の金額に及ばない。新年度において5万円あるいは8万円という金額を目指すよう県に働きかけるべきと思うが認識を伺う。</p>
4番	横山和雄	<p>1. 市民との対話について</p> <p>(1) 市長が考える「開かれた市政」とは具体的にどのような事なのか伺う</p> <p>(2) 若者、子育て世代等の意見を市政に反映させるための具体的な施策について伺う</p> <p>2. 行政DXについて</p> <p>(1) 行政DXの現状について伺う</p> <p>(2) 行政DXの今後について伺う</p>

3 番	瀬庭大輔	<p>1. 市長の政治姿勢と市民との対話について</p> <p>(1) 市民との対話の現状認識と課題について伺う</p> <p>(2) 現役世代や無関心層など、幅広い層の声を引き出すための新たな体制整備の考えを伺う</p> <p>(3) 市政において「対話」を最優先とした真意と、職員の意識改革および組織文化の変革に対する考えについて伺う</p> <p>2. 最低賃金引上げに伴う中小企業支援について</p> <p>(1) 福島県「賃上げ緊急一時支援金」の対象となる、市内事業所数および受給想定人数の把握状況について伺う</p> <p>(2) 県内他市による独自上乘せ支援の動向を踏まえ、本市の財政状況下において実施可能な事業者の負担軽減策の検討状況と課題を伺う</p> <p>(3) 地域経済を支える商工者の窮状を県へ直接訴えるため、市長自ら県に対し支援拡充の要望を行うことについての当局の所見を伺う</p>
5 番	畑中昌子	<p>1. 相馬市人口ビジョンについて</p> <p>(1) 現状について伺う</p> <p>(2) 人口減少を抑制するための取組みについて伺う</p> <p>(3) 転入者を増やすための取組みについて伺う</p> <p>(4) 未就学児までの子供を生み育てる環境整備について伺う</p> <p>2. 高齢者福祉計画について</p> <p>(1) 高齢者サービスの現状について伺う</p> <p>(2) 今後のサービスの充実について伺う</p>
7 番	高橋利宗	<p>1. 要支援者避難計画及び福祉避難所の現状について</p> <p>(1) 要支援者の個別避難計画の策定状況について伺う</p> <p>(2) 福祉避難所の受け入れ体制の状況について伺う</p> <p>(3) 医療的ケア児や人工呼吸器利用者など、支援が必要な方の受け入れ体制の状況について伺う</p> <p>(4) 要支援者支援の今後の取組みについて伺う</p> <p>2. 文化財の保護について</p> <p>(1) 本市が指定する文化財の状況について伺う</p> <p>(2) 文化財保護の状況と専門人材の状況について伺う</p> <p>(3) 文化財保護の為の費用と財源確保の考えについて伺う</p> <p>(4) 文化財の防災計画の状況について伺う</p>